

謹賀新年



12月には青森県沖地震が発生し、更に後発地震注意情報が発表され不安な日々を過ごされたのではないでしょか。瑞穂の国なのに、米不足、変なのは自然界だけではないようです。先ずは、安心と安全な町内会づくりを役員と協力して推進してまいりたいと思います。役員の方々も、健康に留意して、町内会運営をお願いしたいと思っています。今年は午年、会員の皆様にとって飛躍の年になりますように！

町会連合会「創立20周年」を迎える

2026年（令和8）は、北斗市は2月1日で市政20周年を迎えます。また、町会連合会も創立20周年を迎えます。ちなみに親交会は61年目に突入するのです。

町会連合会では、町内会運営についての実態調査を行っています。これから町内会づくりとして、他の町内会と連携してという項目もあります。親交会は、防災面でも押上町会、大工川自治会、買い物バスでは添山自治会とも連携し、ふれあいサロンでは、大工川自治会と連携し、添山自治会とも一緒に楽しく活動をしています。他の町内会との連携は町内会の負担の減少にもつながり、さらに新しいアイデアが生まれています。また、町内会の情報交換の場ともなっています。

秋の3町合同の防災組織の会議には、親交会の役員6人全員が参加してくれました。忙し中、参加していただき、本当にうれしかったです。今後とも防災面でもよろしくです。

<2025年の話題から>

■おこめ券でない生活支援を北斗市にお願い



コメの価格高騰が続く中、政府が物価高対策の柱に位置付ける「おこめ券」。しかし、このおこめ券の配布を見送る自治体も出るなど、混乱が生じています。ふれあいサロンの参加者は、商品券が良いと話しています。この希望は叶いましたネ。Good job

■津波警報、避難指示で全員避難

要支援者支援のための計画づくりを進めるために、町内会役員と民生委員が要支援者宅を訪問し、聞き取り調査を行いました。これをもとに支援計画について話し合いを持っています。基本は、ご近所での支援です。今年は、支援のための新たな取り組み



を行うことにしています。防災への備えも忘れないようにしてくださいね。

■次年度も「夏のコンサート」と昼食会を開催予定
幸いなことに、私が知っているだけでも親交会には音楽家の方が数名おられます。継続できる理由がここにあります。文化的な香りのする町内会になるといいなと思っています。写真は昨年のフルート演奏者の子坂さんと米谷さんです。因みにフルートは、木管楽器です。

次の樂器は金管か木管かご期待ください。それとも？



■夏まつりから秋まつりに

時期と時間帯の見直しが役員会で行われ、秋まつりとして開催されました。また、子ども会と合同で開催されたのも新しい試みです。子ども会の保護者の方は色々と忙しいことと思っていますが、行事に積極的に取り組んでいただいている、本当にありがとうございます。今後も、子どもと一緒に大いに遊んでほしいと思います。お父さんもお母さんも。

■ サロン活動 2年間で約7万円の支出削減

ふれあいサロン活動は、町内会の会計からの支出ではなく、補助金だけで活動を継続。町内会の会計では2年間で約7万円も浮いたことになります。支出の削減につながる補助金の活用を今後も行いたいと思っています。

カラオケサークルは年明けの1月7日から、ふれあいサロンは1月8日から活動を始めます。<クリスマスでコーヒータイム>



冬季は、暖房器具を使用する機会が増え、空気が乾燥することで火災が発生しやすくなることから、特に注意が必要です。火災を防ぎ、大切な命を守りましょう！

リチウムイオン電池が入っている製品の出火に注意！



★新年会のお知らせ 2月1日（日）しんわの湯 12時から

新年会の案内配付は1月の中旬に役員で行います。



- 5日（月） 広報の配布日
- 13日（火） 買い物バス イオン行き
- 15日（木） ふまねっと
- 22日（木） 役員会
- 25日（日） 資源ごみ回収日

